

第3回参照ゼオライト討論会開催案内および試作プロジェクト参加者募集

参照ゼオライト研究会幹事
東大生研 小倉 賢

日時：平成30年6月12日（火）9時～12時（予定）

場所：東京大学生産技術研究所 As 棟3階中セミナー室5(As313-314)

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/ja/access/>

概要：これまで、SSZ-13 ゼオライトを参照ゼオライトとして評価対象に指定し（第1回参照ゼオライト討論会@工学院大学）、合成、触媒反応、構造解析のチームに分かれて、得られたSSZ-13を評価検討してきた（第2回@岐阜大学）。得られたSSZ-13は、組成および結晶化温度・時間だけでなく、Si源、Al源にもその物理化学的特性が強く影響を受けることを示唆するものであった。

今回、結晶化条件を以下に示す通りに指定し、合成チーム内で果たして同等のSSZ-13が得られるかどうかについて検討を進め、参照可能な合成条件を提案することを目的とする。同時に、以下の条件でのゼオライト試作プロジェクトへの参加者を広く募集する。シリカ源（シリカ、fumed (M5)）、OSDA（TMAdaOH25%水溶液）は提供可能。コロイダルシリカ、アルミン酸ナトリウムは市販品を自身で入手のこと。XRDおよびSEMを用いた結果報告をお願いする。

指定条件：

合成溶液組成 = $10\text{Na}_2\text{O} : 5\text{Al}_2\text{O}_3 : 100\text{SiO}_2 : 4400\text{H}_2\text{O} : 20\text{RN-OH}$

Si源 = コロイダルシリカ Ludox HS あるいは AS シリーズ、あるいはシリカ (M5)

Al源 = アルミン酸ナトリウム

結晶化 = 160°C 、4日（以上）、攪拌なし

推奨される下準備：テフロンビーカーをKOHで洗浄し用いる

討論会プログラム：

(1) 合成チームからの報告

岐阜大学 近江先生、富山大学 田口先生、大阪大学 西山先生、東京大学 小倉、他

(2) 総合討論

(3) 今後の計画議論（大量試作による参照ゼオライト化、触媒化、およびその配布と各分析）

参加費（当日受付のみ）：一般3000円、シニア・学生1000円、非会員5000円

*ゼオライト・フォーラム（6/11@東大本郷）参加者は無料とさせていただきます。

本件に関する問い合わせ先：小倉 賢 (oguram@iis.u-tokyo.ac.jp)

以上